

事例
⑤製造ライン全体を踏まえた
適切な食品機械の提案を期待

株式会社ほんま

新商品の開発を意欲的に実施

(株)ほんまは明治39年に創業された老舗の菓子メーカーです。

伝統を受け継いでいる月餅(げっぺい)タイプのあんぱんに加えて、あんぱんを食べやすいスティック状にした「月寒あんぱんスティック」や、第7回北海道加工食品フェア(平成12年)で最優秀賞を受賞した「北の生ショコラもち」、同じく第10回北海道加工食品フェア(平成15年)で最優秀賞を受賞した「月寒まんじゅう」などの商品を開発しています

同社では改良品を含めると、年に数種類、新商品の開発を行っています。

新商品は既存の生産ラインで生産できるものが基本となりますが、既存機械の改良や新たな機械の導入が必要となるケースも多くなっています。現在では、部品レベルの交換を含めるとほぼ毎年機械の更新を行っている状況です。

道内の機械メーカーと道外の機械メーカーの技術力に差はない

同社では現在、道外メーカーと道内メーカーの機械を導入しています。商品の包装の工程は道外メーカーの機械ですが、自動砂糖漬機や自動整列機など加工・製造の工程では道内メーカーの機械を導入しています。

自社専用のオリジナルの機械を数多く導入していますが、道内の機械メーカーも技術力が優れているところが多く、機械の共同開発の際、より省力化や処理速度の向上につながる提案を頂くなど、道内メーカーは道外メーカーと比べて遜色はほぼないと考えています。

実際に加工・製造の工程で導入している機械の中には、もともと道外の大手メーカーの機械を導入していたものの、より高性能な機械開発の提案があったことから道内メーカーの機械に入れ替えたものも存在しています。

価格の面においても、規格化された機械としてのラインアップが豊富な分野の機械はどうしても大手と比べて高くなってしまいがちですが、性能ではむしろ道内メーカーの機械が道外メーカーの機械を上回ることもあるようです。さらに、道外の大手メーカーがメンテナンスできなくなった機械において、道内メーカーに部品供給面での対応などメンテナンスを行ってもらうこともあり、同社にとって道内の機械メーカーは極めて身近な存在となっています。

企業概要

- 【所在地】 札幌市豊平区月寒東2条3丁目2-1
- 【資本金】 3,600万円
- 【従業員数】 28名(平成26年12月現在)
- 【業種】 菓子製造・販売
- 【主要製品】 月寒あんぱん、月寒ドーナツなど

製造ラインの最適化に向けた提案が欲しい

現在10数社の機械メーカーとの取引があり、導入している機械の台数も多くなっています。

新商品の開発にあわせた新たな機械の導入において期待するのは、単に性能の優れた機械を単品で開発することではなく、一つ一つの機械の性能や現状の作業員の配置など生産ライン全体を見渡した中で適切な機械の開発と提案を行ってくれる企業です。

同社では、新商品の開発を積極的に行っているほか、販路も道外やさらに海外へ広げるなど事業の拡大が進んでいます。今後、事業規模に応じた設備投資が求められることから、製造ラインの最適化に向けた提案をしてくれる機械メーカーへの期待が大きくなっています。

食品メーカーは機械だけではなく、プラスαの情報も価値になる

道内の機械メーカーは、自社に適した機械の柔軟なカスタマイズや機械導入後の迅速なメンテナンス体制に強みがあると認識しています。

また、機械導入までの過程における迅速な各種レスポンス対応なども期待しており、道内機械メーカーにおいては、最低限こうした部分において強みを発揮していくことが重要と考えられます。

さらに、食品メーカーの場合は商品のレシピが重要な位置づけですが、機械メーカーからは、機械そのものに加えて、レシピの開発・改良に参考となるような情報(原料や原料の配合に関するトレンドなど)を提供してもらうこともあります。

食品メーカーが機械メーカーを選択する際のポイントとして、このようなきめ細やかな対応やマーケットに関するちょっとした情報提供なども重要になると考えられます。

道内食品メーカーアンケート調査結果より

アンケートに回答のあった食品メーカーでは、「製造ライン等の総合的な提案力」は道外企業が優れているという回答が30%と多くなっています。一方、道内機械メーカーの優位な点として「メンテナンス対応の良さ」が48%となっています。

(株)ほんまの事例からは、道内機械メーカーへの期待として「生産ラインを見渡した機械提案」「メンテナンス対応の良さ」があげられています。成長基調にある食品メーカーであれば、新たな生産ラインの構築や増産に向けた機械の更新なども常に検討しなくてはならず、道内機械メーカーにはメンテナンス対応の良さは言うまでもなく、さらに自社にとって最適な機械の開発と設置に向けた提案ができる企業への期待が高いものと考えられます。

株式会社サンエ機フードテクノの事例のように、ライン全体の提案を行っている企業もあります。(詳細は31ページ)

【道外メーカーと比較した道内の機械メーカーの優位点・劣位点】
(複数回答)

